

2023

神奈川県立

相模向陽館

高等学校

令和5年度
学校ナビゲーション

相模向陽館高等学校は、午前部と午後部がある昼間定時制の高等学校です。基本1日の授業は45分4時間で、4年間での卒業を目指す学校です。午前部の授業は8時50分から12時15分まで、午後部の授業は14時20分から17時45分までです。自分のペースに合わせて、ゆっくりじっくり学ぶことができます。また、頑張れば3年間で卒業も可能です。

相模向陽館高等学校には900名を超える生徒が在籍しています。その中には外国につながるのある生徒、小学校・中学校の時に学習面で苦しんだり、悩んだり、友人や先生との関係で不登校だった生徒、高校を退学経験のある生徒、障害のある生徒、LGBTQ+の生徒、ヤングケアラー等生活に課題のある生徒、一見、何事もないように過ごしているようでも困難を抱えている生徒等、様々な生徒が在籍しています。

私たちは、差別や区別をすることなく、ユニバーサルデザインの視点にたち、多様性を認め、一人ひとりを大切にしたい、かつ、一人ひとりに寄り添ったインクルーシブな教育を実践していきます。

人には秘められた可能性があります。環境を変えて、自分も変わる。それができた時に新しい未来が見えてきます。相模向陽館高等学校は、「高校でやり直したい」、「何かの目標に向かって頑張りたい」、「自分を変えるきっかけを見つけたい」、「自分に秘められた可能性を追求したい」、そんな「想い」を持っている人を応援し、支援していきます。

私たちが、卒業までに生徒のみなさんに身に付けてほしい、育てたいことがあります。

○自己肯定感を育み、

「たくましく生きる力」

- ・自立した一人の人間として、社会をたくましく生き抜くことができる力

「社会とかかわる力」

- ・社会とのかかわりの中で自己を成長させ、社会に貢献する力

「思いやる力」

- ・他者を尊敬し、多様性を認め合う思いやる力

ひまわりは英語では「sunflower (サンフラワー)」。漢字で書くと「向日葵」です。なぜひまわりというか知っていますか。花が太陽の動きにつれて、その方向を追うように花が回ることからそういわれています。日=太陽。すなわち「陽」です。ひまわりは「向陽葵」です。

ひまわりのように太陽(目標)に向かって、相模向陽館で仲間や私たちと一緒に成長していきましょう。一人ひとりを大切にする教育を実践し、在校中はみなさんの居場所になるように、卒業するときに「向陽館に来て本当によかった」と言ってもらえるように、教職員一同、頑張ります。

相模向陽館高等学校
校長 内田 和幸

相模向陽館高校は

自分を変えるきっかけを見つけたい人
自分に秘められた可能性を追求したい人
のための学校です



写真：TanuLaboPhoto

生徒を ^{しん}信 ^{らい}頼 する

生徒を ^{じゅ}受 ^{よう}容 する

生徒を ^{はげ}励 ます

生徒を ^し支 ^{えん}援 する

生徒を ^{そん}尊 ^{けい}敬 する

生徒の言葉を ^{けい}傾 ^{ちよう}聴 する

生徒と意見の ^{はな}話 ^あし合 う
違いについて

相模向陽館 高等学校

相模向陽館高校は、 生徒との確かな関係作りを目指します。

我々教職員は、生徒との確かな関係を築くため、4ページのように生徒に接していくよう、こころがけています。

それには次のような理由があります。

- ・ 批判されたり
- ・ 責められたり
- ・ 文句を言われたり
- ・ ガミガミ言われたり
- ・ 脅されたり
- ・ 罰せられたり
- ・ ほうびでつられたり

今までに、先生、親や友達からこのようなことをされてきた人がいるかもしれません。

このような対応をされてきて、遠慮がちになったり、いじけたり、目立たなくなったり、消極的、悲観的、反抗的、攻撃的になったりしていませんか？

その結果、学力に不安を感じている、やる気はあるのに結果が出ない、小中学校時代に不登校になったり、他の学校を中退したりなどの経験をしていませんか？

せっかくがんばって高校に入学しても、同じような対応をされたら、高校生活も行き詰まり、また学校に行けなくなってしまうかもしれません。

そのため、本校では、生徒との確かな関係を作るように心がけています。

また、学校カウンセリング機能を充実させることによって、何か困ったことがあれば、すぐに相談できるようになっています。人の抱えるほとんどの悩みの原因は、身近で重要な人（親や教師や友人）との人間関係がうまく築けないことに原因があると考え、よりよい人間関係を築けるように、次のような態勢を整えています。

- 1 複数担任制（1・2年次）
- 2 生徒とのコミュニケーション
- 3 スクールカウンセラー、
スクールソーシャルワーカーとの連携
- 4 面談週間の充実
- 5 外部機関との連携
- 6 ピアカウンセリング
- 7 職員研修

今まで人間関係で悩んできた生徒のための『すこやか』（総合的な探究の時間）が、勉強でつまずいてきた生徒のための『ステップ』が用意されています。次ページでは『すこやか』と『ステップ』について説明します。

協働と信頼に根差した学校づくり

生徒との確かな関係づくりを目指して

生徒像－育てたい3つの力

たくましく生きる力：自立した一人の人間として、社会をたくましく生き抜くことのできる力
社会とかかわる力：社会とのかかわりの中で自己を成長させ、社会に貢献させる力
思いやる力：他者を尊重し、多様性を認め合う思いやる力

自己肯定感

自己肯定感に裏打ちされた生きる力

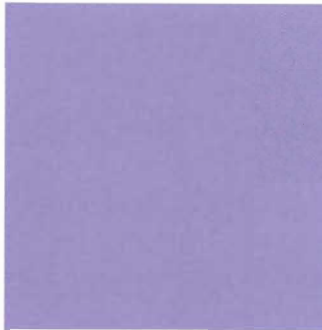
- ◆ 他者から必要とされているという実感
- ◆ 他者と交わり、良好な関係を築けるという自信

教育目標

- ◇ 他者を尊重し、良好な関係を築く生徒を育てる
- ◇ 授業を大切にし、意欲的に取り組む生徒を育てる
- ◇ 社会生活上のマナーを身につけた生徒を育てる

教職員意識

- ◇ 生徒との温かな人間関係づくり
- ◇ 受容と励ましによる信頼関係づくり
- ◇ 生徒の成長と居場所づくりへの貢献
- ◇ 課題発見・解決に向けた支援
- ◇ 協働・共生のもと、質の高い学びの提供



『すこやか』と『ステップ』

相模向陽館高校の独自科目

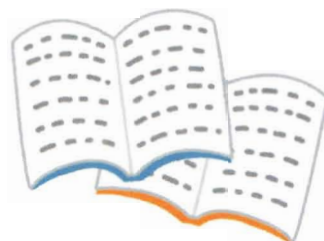
『すこやか』：人間関係について学ぶ

本校ではライフスキルを身につけ、よりよい人間関係を築き、自分自身で選択できる力を養うため、「すこやか（総合的な探究の時間）」を設置しています。「すこやか」とは自分を知り、互いを知り、よりよい人間関係を築くための科目です。小中学校時代に友人のことで悩み、傷ついたことがある人。自分に自信が持てない人。そんな人たちが、お互いの感じ方や、願いを受け入れ、それぞれの違いを理解し、話し合うことによって課題を解決する力を育む授業、それが「すこやか」です。

「どうすれば友達と仲良くできる?」「私にはどんな可能性があるのだろうか?」など、知っているようで、実はよく知らないこと、本当は知りたいけど、今まできちんと知る機会がなかったことについて、実習や体験を交えながら学習します。

『ステップ』：基礎学力定着のための科目

基礎的な学力である「読む力」「書く力」「計算する力」と、学習習慣の定着を目指して、1年次の生徒全員が学びます。1クラス2名の先生が担当し、質問しやすい環境づくりを目指しています。また、生徒同士で教え合ったり、学びあったりすることを認めることで、生徒が主体的に「学び直し」することができる科目です。





単位制であること

自分の学習計画に基づいて、
自分の興味・関心に応じた科目を選択し、学習することができます。

●単位制高校の特色

相模向陽館高校は単位制高校です。単位制高校では、選択できる科目が多く用意され、少人数授業がたくさんあるのが特徴です。また、学習計画に基づいて、自分の興味・関心に応じた科目を選択し、学習することができます。また、学年の区分がなく、自分のペースで学習に取り組むことができます。

●卒業の要件

卒業するためには、3年間以上在学し、選択科目も合わせ74単位以上修得する必要があります。高校生として必ず学習しなければならない必修科目と、自分の興味関心に基づき選択できる選択科目の中から、自分で選択し、学習計画を立てて学びます。

●深く学ぶための選択科目

1、2年次では主に卒業に必要な必修科目を学習し、3年次、4年次では自分の興味・関心や進路実現に向け、自分で科目を選択し学習をしていきます。選択科目では、入学年度に関係なく、同じ科目を選んだ生徒と一緒に学習しますが、普段は入学年度ごとに編成されたクラスでホームルームや学校行事を行います。

●学校外活動

学校で授業を受けて単位修得をする他に、様々な方法により学校外で単位を修得することができます。大学や専門学校との連携による校外講座、漢字検定や英語検定などの技能審査、ボランティア活動や就業体験活動、高等学校卒業程度認定試験などで単位修得が可能です。学校外で単位を修得することにより、3年間で卒業することもできます。

4年間の学習プランイメージ

1年次	2年次	3年次	4年次
言語文化 2	現代の国語 2	体育 2	体育 2
地理総合 2	公共 2	家庭総合 2	選択科目 1
数学Ⅰ 3	化学基礎 2	選択科目 進路への必要性や 関心興味など、さ まざまな目的に応 じて選択する科目	2
科学と人間生活 2	体育 2		3
体育 2	保健 1		4
保健 1	英語コミュニケーションⅠ 2		5
芸術選択 2	家庭総合 3		6
英語コミュニケーションⅠ 2	情報Ⅰ 2		7
ステップ日本語A 2	歴史総合 2		8
すこやか (総合的な探究の時間) 1	日本語B 2		9
L H R	すこやか (総合的な探究の時間) 1		10
	L H R		11
		12	
		13	
		14	
		15	
		16	
		17	
		18	
		19	
		20	

- 卒業までに74単位以上を修得（授業に規定以上出席し、学習の成果がその学習目標に到達していると認められること）しなければなりません。
- 毎日4時間の授業に取り組むと、4年間で卒業できます。
- 科目名の右の数字は単位数です。1週間に1単位時間の授業が1単位です。
- 令和5年度入学生のカリキュラムに基づいています。カリキュラムは変更することもあります。

授業風景



相模向陽館高校の行事



入学式

4月

入学式
新入生オリエンテーション
面談週間



1年次遠足

5月

遠足
前期中間試験
生徒総会



向陽祭 (体育の部)

6月

向陽祭 (体育の部)
面談週間
県央県北地区定通球技大会



全国大会壮行会

7月

前期期末試験
インターンシップ体験活動
就職・進学推薦ガイダンス



インターンシップ体験活動

8月

夏季休業
インターンシップ体験活動
就職ガイダンス



3年次宿泊研修

9月

2・3年次宿泊研修
大掃除
秋季休業
履修ガイダンス



向陽祭 (文化の部)

10月

向陽祭 (文化の部)
地域貢献デー



DIG 訓練

11月

生徒会選挙
後期中間試験
DIG・喫食訓練
県央県北地区芸術作品展



球技大会

12月

球技大会
大掃除
冬季休業



年次レク (1年生)

1月

あいさつ週間
大学入試共通テスト



ビジネス
コミュニケーションセミナー

2月

入学者選抜試験
後期期末試験
県定通芸術祭



卒業式

3月

卒業式
修了式
入学予定者説明会
春季休業

部活動／同好会活動

30の部・同好会が活動しています。

部活動実績については、
こちらのページをご覧ください。



運動部

バスケットボール部 野球部 サッカー部
バレーボール部 テニス部 卓球部
バドミントン部 ハンドボール部
陸上部 剣道部 ダンス部

文化部

吹奏楽部 軽音楽部 合唱部 まんが部
ハンドメイド部 畑部 文芸部 演劇部
ゲーム制作研究部 茶道部 美術部
写真部 料理部

同好会

放送同好会 天文同好会
生物同好会 かるた同好会
ボランティア同好会
模型同好会

2022 (令和4) 年度全国定時制・通信制大会出場

サッカー部 バレーボール部 バドミントン部 卓球部



登校はいつも
8:45 くらいです
(午前部 4 年)

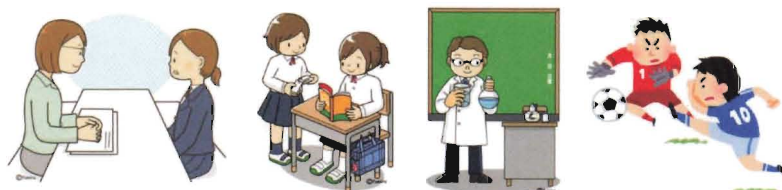
※ R 5 年度の時間割を参考にしています。

午前部

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1 8:50 - 9:35	英語 コミュニケーションI	芸術 I	ステップ /日本語 A	科学と 人間生活	数学 I
2 9:40 - 10:25	数学 I	芸術 I	科学と 人間生活	保健	言語文化
SHR (10:30 - 10:35)					
3 10:40 - 11:25	言語文化	ステップ /日本語 A	数学 I	体育	LHR
4 11:30 - 12:15	地理総合	地理総合	英語 コミュニケーションI	体育	すこやか
清掃 (12:15 - 12:25)					

授業は朝からですが、
4 時間なのでがんばれ
ます (午前部 1 年)

5 12:40 - 13:25	トライアルタイム 学校行事、生徒会活動などの特別活動や、部活動、ボランティア活動などの課外活動ができる時間です。また自由選択科目が設定されています。				
6 13:30 - 14:15					



トライアルタイムに
授業を取っています
(午後部 3 年)

午前中の時間を使って、
就職に生かせる免許を
取りました
(午後部 4 年)

午後部

	MON	TUE	WED	THU	FRI
7 14:20 - 15:05	地理総合	数学 I	英語 コミュニケーションI	体育	すこやか
8 15:10 - 15:55	数学 I	英語 コミュニケーションI	科学と 人間生活	体育	LHR
SHR (16:00 - 16:05)					
9 16:10 - 16:55	ステップ /日本語 A	芸術 I	地理総合	ステップ /日本語 A	科学と 人間生活
10 17:00 - 17:45	言語文化	芸術 I	数学 I	保健	言語文化
清掃 (17:45 - 17:55)					

帰りが遅いのでアルバ
イトは午前中にしてい
ます (午後部 2 年)

本校では生徒の幅広い進路希望やニーズに対応するため、教職員とスクールキャリアカウンセラー（SCC）が生徒・保護者と対話を重ねながら進路実現を目指す支援体制を整えています。また、校内での様々な進路活動に加え、インターンシップなどを経験することで、職業理解をより深め、キャリアプランニング能力を高められる環境も整えています。

令和4年度 卒業生 進路状況

全体

進路先	人数
大学・短大	18人
専門学校	44人
技術校・各種学校等	7人
就職	51人
進学準備	2人
就職準備等 (就労移行支援施設・ 県立障害者職業能力開発訓練校含む)	30人
合計	156人



進路指導室2F (スカイラウンジ)

主な職種

民間		製品検査	1人
販売	3人	事務	4人
製造	20人	看護・医療	5人
建設	4人	介護・福祉	2人
運輸（物流）	9人		

進学先 (過去3年間の実績のうち、抜粋)

大学

東海大学 桜美林大学 神奈川工科大学 関東学院大学 和光大学 相模女子大学 武蔵野大学 田園調布学園大学
横浜薬科大学 松蔭大学 湘南工科大学 上武大学 玉川大学 桐蔭横浜大学 東京工芸大学 東洋英和女学院大学
恵泉女学園大学 フェリス女学院大学 横浜美術大学 女子美術大学

短期大学校・職業能力開発校

神奈川県立産業技術短期大学校 神奈川県立総合職業技術校西部校・東部校

短期大学

和泉短期大学 戸板女子短期大学

専門学校

医療ビジネス観光福祉専門学校 大原法律公務員専門学校 大原簿記医療秘書公務員専門学校
外語ビジネス専門学校 カコトリミングスクール 神奈川柔整鍼灸専門学校 神奈川社会福祉専門学校
神奈川総合大学校 神田外語学院 鎌倉早見美容芸術専門学校 国際フード製菓専門学校
新横浜歯科衛生士・歯科技工士専門学校 情報科学専門学校 テクノ・ホルティ園芸専門学校 東京福祉専門学校
トヨタ東京自動車大学校 日産自動車大学校 日本工学院専門学校 日本工学院八王子専門学校 服部栄養専門学校
聖ヶ丘教育福祉専門学校 町田製菓専門学校 町田デザイン専門学校 町田美容専門学校 横浜fカレッジ
横浜歯科医療専門学校 横浜システム工学院専門学校 横浜調理師専門学校 横浜デジタルアーツ専門学校
横浜テクノオート専門学校 横浜保育福祉専門学校

相模向陽館高校 在校生インタビュー

Q1. どうしてこの学校を選んだのですか？

Q3. 学校生活はどうですか？

Q2. 入学してみてどうでしたか？

Q4. これからの目標について教えてください



小助川 卓子 (午前部2年次)

- Q1. 一番の理由は中学の範囲から学び直しができるからです。私は中学2年生の頃はあまり学校に行けておらず、3年生になる頃には全く授業についていくことができなくなってしまいました。このままじゃ嫌だ！と思い、人生を0からスタートするつもりで向陽館を選びました。
- Q2. 入学してすぐは上手く馴染めるか不安で仕方ありませんでした。ですが、先生方はもちろんクラスメイトも優しい人ばかりで、すぐに馴染みました。今では学校に行くことが毎日の楽しみになっています。
- Q3. 勉強、吹奏楽部、アルバイトなどで毎日がとても忙しいですが、楽しい日々を送っています。何事にも積極的に挑戦することで、以前の自分と比べて、生きるモチベーションが格段にあがっているな、と感じています。
- Q4. 3年で卒業し、大学に進学したいと思っています。私には将来の夢がまだありません。残りの高校生活で、アルバイトやボランティアなど様々な経験を通じて、自分のやりたいことを見つけるのが1番の目標です。



志田 悠輔 (午前部3年次)

- Q1. 中学1年の6月ごろ、人間関係で不安なことがあって、そこから学校に行けなくなりました。勉強面でも不安になってしまい、中学校の勉強から学び直したいと思い、相模向陽館を選びました。
- Q2. 勉強面は先生方がサポートしてくれて、不安がなくなりました。人間関係の面では、軽音楽部に入り、同級生だけでなく先輩とも仲良くなれました。学校が楽しく過ごせる場所だと認識することができました。
- Q3. 今は軽音楽部の部長をしています。部員が「活動が楽しい」と言ってくれる環境をつくるのが、部長の務めだと思っています。勉強もわかるようになり、先日の定期試験では、ある教科で100点をとりました。すごく嬉しいです！
- Q4. 将来は、学童の指導員として働きたいです。相模向陽館で募集していたボランティアで、座間の青少年センターに行き、イベントスタッフをして子どもと関わる楽しさを知りました。今の時点ではあまりいない「男性での学童指導員」を目指して、頑張っていきたいです。



長島 拓也 (午後部4年次)

- Q1. 私は、中学1年から勉強がわからなくなり、中学3年では人間関係に悩んで学校に行けなくなりました。そこで「すこやか」「ステップ」の科目のある向陽館を見つけ、コミュニケーションや勉強の基礎を学びたいと思い、向陽館を選びました。
- Q2. 授業がとても分かりやすかったです。私は数学が非常に苦手だったのですが、先生の教え方が分かりやすく、定期試験で高得点をとることができました。「すこやか」では、グループワークが多く、友達をつくるきっかけになりました。楽しく学校生活を送っています。
- Q3. 今はゲーム制作研究部の部長として、活動しています。部活動は、午前部・午後部関係なくいろんな人と関わるのでおすすめです。また、先生方は普段から世間話をしてくれたり声をかけてくれるので、親しみやすく、困ったときに話しやすいです。
- Q4. 卒業後は就職したいと思っています。今は先生に相談しながら、いろいろな求人を見ています。卒業しても、向陽館で学んだことを生かして、人の役にたつ仕事をしていきたいです。

Messages from Graduates

卒業生からのメッセージ



国分 一花 (午後部第 10 期生)

小学校 6 年生の時に不登校になり、中学校 3 年生で入ったフリースクールがきっかけで向陽館を選びました。

2 年次までは遅刻しまくり欠席だらけで、休む度に落ち込んでいました。この学校で学んでいくうちに、自分のすべきことを整理し、進路のためだと決意して、4 年次には欠席も 1 桁内に抑えることが出来ました。やってみたらできるもんだな、と自信がつかれました。

この学校には色々な境遇の人が集まり、そしてそれが受け入れられる場所です。標準服にライダース羽織ってブーツ履いても怒られません。自分らしさを保ったまま成長できる最高の学校だと思います。

あせらず、4 年間もしくは 3 年間で相模向陽館で過ごすというのは、とても良い選択技だと思います。

私は定通教育振興会からの奨学金が受けられる専門学校に進みます。それをあてに、向陽館に入ってみてもいいと思います。



猪野 悠里 (午前部第 10 期生)

始業式の日、椅子に並んだ新入生の頭が色とりどりで衝撃を受けたのを覚えています。この学校で卒業までやっていけるのかとすごく不安でした。

そんな私が、2・3・4 年と休まずに通えた理由は、この学校の生徒や先生の“いい意味での無関心さ”だと思います。

向陽館にはいろいろな生徒がいます。休み時間に一人でいる子も少なくありませんが、それを誰も気にしないし、ひとりぼっちだからとバカにする人もいません。だけど、授業でのグループワークや行事になると、自然と輪ができて協力ができる。

周りの目が気になりがちで、人と話すのがあまり得意ではない私には、その周りの人との距離感が本当にありがたかったし、すごく居心地がよかったです。

学校や勉強に苦手意識がある人、人と関わることが得意ではない人もいます。相模向陽館には同じ経験をした生徒が多く、受け入れてくれる先生もいます。ぜひ、相模向陽館に来てみてください。



宮下 葉琉 (午前部第 11 期生)

私は、中学生の時に体調不良や人間関係が上手くいかず不登校になりました。勉強も遅れてしまい高校もなかなか選べずにいました。

そんな時に、相模向陽館の学校説明会に参加しました。この学校では人間関係や勉強を学び直すことができる学校だと知り、この学校でなら今までの自分を変えられると思いい決めました。

入学してからたくさんの友達が出来ました。中学校の時行けなかったサッカー部にも入部し、苦手だった学校生活でしたが毎日が楽しみになりました。

私は、サッカー部の部長をしていました。全国大会・関東大会に 2 年連続出場しました。全国大会では準優勝という結果を残すことができました。このように、自分を変える経験をし、挑戦することの大切さを知ることができました。

自分を変えることを目標にしてきましたが、この上ない経験や思い出をたくさん作ることができました。

自分を変えるきっかけを見つけたい方は、相模向陽館へ入学してみてください。

